

鎌倉 パートナーズ



第66号 平成25年(2013年)3月発行(季刊)

鎌倉市市民活動センター広報紙

目 次

鎌倉市からのお知らせ	P 2	フェスティバルのお知らせ	P 6
登録団体見て歩き	P 3	情報コーナー	P 7
利用登録団体懇話会報告	P 4~5	センターからのお知らせ	P 8



(東北支援活動)

鎌倉市からのお知らせ

鎌倉市指定NPO法人制度について

NPO法人への寄附を促すことにより、NPO法人の活動を支援する制度です。

鎌倉市の指定を受ける団体には、次の条件があります。

- ① 神奈川県指定NPO法人であること。
神奈川県の指定NPO法人になるためには、一定の要件の審査を受けた後、神奈川県の条例で個別に「指定」される必要があります。

神奈川県HP (<http://www.pref.kanagawa.jp/>)

の次の場所に記載があります。

※ホーム>くらし・安全・環境>人権と協働>NPO・ボランティア>県指定NPO法人制度

- ② 鎌倉市への申出日において、すべての事務所の所在地で法人市町村民税を納めている（減免許可含む）こと。

県や市の条例で個別に「指定」されると次のメリットがあります。

《指定NPO法人のメリット》

- ① 認定NPO法人になるためのPST要件が免除されます。
原則として、指定NPO法人が認定NPO法人の申請をする場合には、認定NPO法人制度の公益要件であるPST要件（パブリックサポートテスト）が免除されます。
- ② 内部管理がしっかりします。
指定を受けるために経理や組織のあり方を見直すことで、内部管理がよりしっかりします。
- ③ 社会からの信用が高まります。
指定を受けるために、一層進んだ情報公開を行い、適切な業務運営を行うことにより、社会からの認知度や信用が高まります。

《個人の寄附者のメリット》

個人住民税の税制優遇を受けられます。

指定NPO法人に寄附をした鎌倉市民の市民税から当該寄附金の6%が税額控除されます。

さらに、鎌倉市指定NPO法人になるためには神奈川県の指定NPO法人であることが前提ですので、県民税から当該寄附金の4%が税額控除され、市民税と県民税を合わせて10%の税額控除となります。

「鎌倉市市民活動補償制度」の 担当課が替わります

平成25年4月1日から
「鎌倉市市民活動補償制度」の担当課が、
管財課から地域のつながり推進課に
替わりますので、お知らせいたします。

制度の内容については、
平成24年度と変わりません。

詳しい内容については
地域のつながり推進課、支所、
NPOセンター鎌倉・大船にある
パンフレットをご覧ください。

また、[鎌倉市のホームページ](http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/)
(<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>)

の次の場所でもご覧いただけます。

※くらし・環境>
地域コミュニティ・市民活動>
鎌倉市市民活動補償制度

＜このページに関する問い合わせ先＞

鎌倉市市民活動部地域のつながり推進課
地域のつながり推進担当

TEL0467-23-3000 内線2311

登録団体見て歩き

ふれんど

会の活動状況を代表の木戸様から伺いました。

ふれんどは、平成16年(2004年)鎌倉市社会福祉協議会が主催した「発達障がい児サポーター養成講座」を受講した方たちが同年に立ち上げた、発達障がい児者とその家族を支援する団体です。

グループ名の「ふれんど」は発達障がい児者及び家族に「友達」のように寄り添い、見守り、支援することを心がけるために命名したそうです。

毎月1回定例会においては、イベントの企画・報告・反省など。また、定期的な活動は、年数回の発達障がい児と家族との山登り・料理教室の開催など。不定期な活動は、発達障がい児者支援に関わる講演会・講座の開催、自閉症を扱った映画の上映会など。発達障がいに対する市民の啓発にも心がけていることです。

さて、24回目にあたる山登りは高尾山でした。高尾山登山は、2012年12月1日に実現しました。疲れやすい(休むことが苦手な)お子さんたちに配慮し、高尾山への往復はバスを利用して、登山に100%の体力をぶつけることが出来るようにしました。

道中、お子さんとその家族やサポートする「ふれんど」の方々は、映像が得意なお子さんが編集した今までの登山のDVDで盛り上がったとのこと。高尾山の見事な紅葉に皆歓声をあげ、順調に登頂できたのですが、昼食中天候が急変し、みぞれにも見舞われ、全員落ち着いて行動して無事下山できて一安心とのこと。今までの登山の経験が生かされた実感、鎌倉に戻った頃は子どもたちの顔は達成感でいっぱいだったそうです。

代表の木戸様は、子どもが好きで「ボランティアをしたい方」は一緒に活動しませんか?と呼びかけています。
(取材 廣明)

年会費：2,000円

定例会：毎月第3土曜日 10:00～12:00

問合せ先：木戸 メール：reico911@r3.dion.ne.jp

または鎌倉市社会福祉協議会 電話：(0467)23-1075



あしおとでつながろう！プロジェクト

2010年に代表おどるなつこさんが鎌倉市内の知的障がい者支援施設で月2回のタップダンスセッションを開始。「『あしおと』を発することが他者とのコミュニケーションにつながる！」この考えに賛同した人々により、2010年11月に当プロジェクトは立ち上がりました。

2011年秋以降は震災被災地の福島・宮城の児童施設や仮設住宅へもタップセッションに伺い、2013年現在、神奈川では4施設、約100名の方が毎月タップダンスを楽しまれています。

タップダンスは決してむずかしくはありません。歩くだけで音が鳴り「あしおと」を出しあうことがコミュニケーションを生みます。「あしおと」には感情が素直に表現されひとりでも大勢でも楽しめます。

また、作業所等で簡易タップシューズ“おとたび”製作を担っていただいています。

さまざまな立場の方が、ともに踊りあうことをきっかけに、ひとつがつながりあえる社会を目指しています。

(取材 山本)



- 賛同会員募集中！ 1,000円～/年 ご寄付もお願いします！ ゆうちよ振替 00220-1-85398
- マブイ・ジャムセッション 生活創造空間にし(相鉄線西横浜駅前)にて 3.6.8.12月の第3月曜日 12時～。貸しシューズありのタップジャム。どなたでも無料で参加できます！

- 定期セッション 毎月7コマあり見学可能
- 不定期セッション ご依頼により随時
- 簡易タップシューズ“おとたび”製作外注
ぶどうの木、支援センター鎌倉清和

問合せ先：suport@odorunatsuko.net

070-5015-6969 (おどるなつこ)

活動報告ブログ <http://ashi-tuna.blogspot.jp/>

Web ショップ <http://ashi-tuna-office.blogspot.jp/>

平成24年度第2回

利用登録団体懇話会

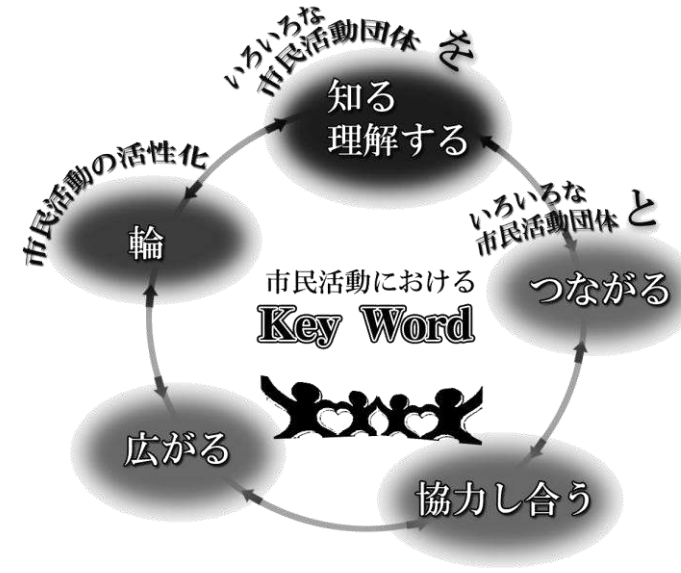
1月26日(土)、たまなわ交流センターにおいて平成24年度第2回利用登録団体懇話会が開催されました。

運営会議渡邊理事長の挨拶、野田事務局長の活動報告の後、「NPO法改正と新寄附税制」についての説明、運営会議からのお知らせ、参加団体のPRが行われました。

今回も新しい団体が参加くださり鎌倉の市民活動が盛んであることをうれしく思います。利用登録団体懇話会は、それぞれの団体の活動がさらに広がるよう、顔を合わせ、つながっていただくために開催しています。この機会を利用して1+1が2でなく、3、4になるよう連携しましょう。

NPOセンターは、そのお手伝いをさせていただきます。

今年は、皆で「つながろう」「広がろう」をスローガンに鎌倉市の市民活動を盛り上げていきましょう。(運営会議理事長 渡邊)



～運営会議からのお知らせ～

<フェスティバルについて> P6をご参照ください
<玉手箱について>

眠っている宝物を大事に使っていただける方にバトンタッチし、その際お気持ちを募金箱に入れていただく「玉手箱」。ご寄付いただいたお気持ちは、ファンド資金として有意義に使わせていただきます。玉手箱を介して眠っている宝物が市民活動に役立つことは素晴らしいと思われませんか。NPOセンター大船にて常時受け付けさせていただいておりますので、よろしくお祈りします。



<運営会議協働事業推進部会からのお知らせ> P7をご参照ください
研修会開催 ～市民も行政も、もう一度協働を考える～

<運営会議研修部会からのお知らせ>
医療講座開催 ～小児の救急医療「救急救命医療の現場から」～

<運営会議相談部会からのお願い>
利用登録団体へのアンケートを実施予定。協力をお願いします。

※「運営会議からのお知らせ」は運営会議のホームページ
(<http://npo-kama.sakura.ne.jp/uk/>)をご覧ください。

～センターからのお知らせ～

いつもNPOセンター鎌倉・大船をご利用いただき、ありがとうございます。

利用状況 平成24年4月～12月

センター利用：3,483団体、15,063人

印刷機利用：85万枚

コピー機利用：7.2万枚

登録団体数 417団体[平成25年1月24日現在]

※運営会議正会員数：83名 個人賛助会員数：44名

団体賛助会員数：210団体

事務所スペース、作業所スペースが手ぜまで、ご不自由をおかけしておりますが、今後とも引き続きご利用いただきたくお願いいたします。

(運営会議事務局長 野田)

～参加者の声～

利用登録団体の懇話会に出席しました。

理事長の挨拶からはじまり、「NPO法改正と新寄附税制」についての説明、連絡事項等順調に進行し、次は各団体の紹介になりました。

センターに登録している利用団体の数は417もあるそうです。自分が所属する団体の活動を、2分の持ち時間もオーバーしてしまうほど熱心に話をされていました。

NPO活動の内容の多彩なこと、又、市民活動に対する鎌倉市の方達の意識の高さに感動しました。

懇話会の後、交流会も開かれ、理事長からは耳寄りな話を教えて頂きました。近くの席の方達と楽しく情報交換をしているうちに、時間はあっという間に過ぎて終了となりました。好奇心が刺激された有意義な時間でした。

(スペイン語勉強会・アミーゴ 坂田美紀子)

「腰越ガイドマップ」 “腰越が地図になった”

皆様の活動を聴いて、鎌倉を愛する深い思い、そこから湧き出る市民活動への真摯な取り組みに力強さを感じました。

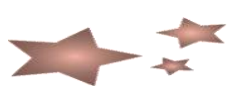
私たち・腰越まちづくり市民懇話会(通称：腰越まち懇)は、NPO支援かまくらファンドで支援していただき作成した「腰越ガイドマップ」(A2版・12折)をPRしました。腰越を訪れる人々や腰越に住む方々を対象に、私たちの街の歴史、行事、見どころ等を満載したマップです。企画から写真やイラストまで、全て、メンバーの手作りです。ぜひ、この地図を手に腰越を歩いて頂きたい。NPOセンター鎌倉、NPOセンター大船で、腰越地区では、腰越中学校裏「たじみや」にて1部100円で販売しています。

(腰越まちづくり市民懇話会 岩出・ウイルソン・ヘザー)



◆玉縄歴史の会 ◆かまくらシニアネット交流会 ◆財団法人鎌倉景観研究会 ◆スペイン語勉強会・アミーゴ ◆公益社団法人鎌倉YMCA
 ◆カマクラ「風の谷」 ◆湘南シェイクスピアの会 ◆キーブ鎌倉クリン推進会議 ◆鎌倉を美しくする会 ◆NPO法人鎌倉ガイド協会
 ◆腰越まちづくり市民懇話会 ◆NPO法人鎌倉広町の森市民協議会 ◆朋ボランティアグループ ◆日本語COSMOS ◆りんどう
 ◆図書館ともだち・鎌倉 ◆鎌倉評論社 ◆NPO法人子ども大学かまくら ◆ゆう東洋医学研究所 ◆玉縄朗読会 ◆鎌倉演劇鑑賞会
 ◆いきいきライフかながわ年金相談室 ◆玉縄城址まちづくり会議 ◆紙芝居クラブ「虹のひきだし」 ◆社会教育推進員OBグループ

◆図書館ともだち・鎌倉 ◆鎌倉評論社 ◆NPO法人鎌倉てらこや ◆鎌倉景観研究会 ◆スペイン語勉強会・アミーゴ ◆公益社団法人鎌倉YMCA
 ◆いきいきライフかながわ年金相談室 ◆玉縄城址まちづくり会議 ◆紙芝居クラブ「虹のひきだし」 ◆社会教育推進員OBグループ



イベント・ボランティア情報 (3月~4月)



鎌倉 ビーチコーミング 「浜辺から現在を考察する」

鎌倉の海辺の漂着物から、貝殻、化石、鎌倉時代の磁器や馬の歯、等の目につく物を拾って、古い歴史を偲び、震災の爪痕やゴミの廃棄問題を実感し、広く現在を考察しよう。

開催日時：平成25年3月23日(土)10:00~12:00(雨天 24日)

集合場所：滑川河口(※解散も滑川河口)

指 導：エマ・ロングホーン氏

応募資格：制限なし(幼児、児童は保護者が付き添うこと)

参加費：無料

携帯品等：ビニル袋、携帯電話、防寒具、長靴

主 催：鎌倉ユネスコ協会(科学・環境員会)

申込締切：3月20日

申 込 先：TEL 090-9004-5739 FAX 03-6893-6198(神澤)

E-mail：sadaomi@kamakuranet.ne.jp

第16回 古着・古本リサイクル市

開催日時：平成25年3月24日(日)10:30~12:30(雨天決行)

会 場：笛田リサイクルセンター

※持ち帰り用の袋は各自ご用意ください。

献品受付：3月19日まで 10:00~16:00(土日祝は除く)

※献品は鎌倉市民対象です。

**「捨てるのはもったいない」「まだ使える」・・・
そんな古着・古本をお持ちください!**

古着：洗濯後、子ども・婦人物等に分けてビニル袋に入れる

古本：書店のカバーをはずす、週刊誌は受付不可

主 催：NPO法人 鎌倉リサイクル推進会議

問 合 先：TEL 0467-32-9094(鎌倉リサイクル推進会議)

E-mail：rarara@kamakuranet.ne.jp

H P：http://www1.kamakuranet.ne.jp/recycle/

バルト海のほとり「リトアニアに住んでみて」 初代女性大使奮闘記

開催日時：平成25年3月24日(日)10:00~11:30

会 場：鎌倉生涯学習センター

講 師：明石 美代子(前駐リトアニア大使)

参加費：500円

定 員：申し込み先着50名

主 催：自然環境と人間生活を考える会

後 援：鎌倉市教育委員会

申 込 先：090-4710-3790(渡邊)

E-mail：tm6903@live.jp

鎌倉ガイド協会3月の史跡めぐり

**春爛漫！桜咲く鎌倉の街に旧跡を訪ねる
— 霊跡本山・妙本寺でご法話を聴く—**

実施日：平成25年3月28日(木)/4月2日(火)/4日(木)/5日(金)

集合場所：JR鎌倉駅東口(交番横)

受付時間：9:00~ 最終出発 9:30

Aコース：鎌倉駅→本覚寺→妙本寺(法話)→段葛→鶴岡八幡宮
(約4.5km) 大蔵頼朝桜道→法華堂跡→岐れ道バス停(解散)
(解散12:30頃)

費用：参加費500円 拝観料等300円

**梶原の里から桜の鎌倉山と広町緑地へ
— 鎌倉山に榮井吉野、広町緑地に山桜を—**

実施日：平成25年3月27日(水)/30日(土)/4月1日(月)/3日(水)

集合場所：湘南モノレール大船駅改札横

受付時間：9:30~ 最終出発 10:00

Bコース：湘南モノレール大船駅=[湘南モノレール]=湘南深沢駅→
(約6.5km) 梶原景時一族墓→等覚寺(本堂開扉)→大慶寺(本堂開扉)
→御霊神社→仏行寺(源太塚)→笛田公園(昼食)→
信夫塚→鎌倉山桜道→広町緑地散策→御所ヶ谷入口
→湘南モノレール西鎌倉駅(解散14:30頃)

費用：参加費500円 拝観料100円 交通費(モノレール)210円

申し込み：はがき、FAX、メール(HPの書式使用)

※コース名、参加希望日、氏名(同伴者も)、住所、電話番号を明記

〒248-0014 鎌倉市由比が浜4-1-1 鎌倉ガイド協会

締 切：実施日の1週間前

持 ち 物：弁当、飲み物、雨具、福寿手帳(お持ちの方)

主 催：NPO法人鎌倉ガイド協会

問 合 先：TEL 0467-24-6548(9:30~15:30)

FAX 0467-24-6523(第2土曜日は休み)

H P：http://www.kcn-net.org/guide/

※台風、強風、豪雨以外は雨天でも実施しますが、コースを変更することがあります。

早春の北鎌倉が楽しくなる 北鎌倉 吊るし飾り展のある街

北鎌倉 吊るし飾り展

開催日時：平成25年1月19日~3月31日(日)10:00~16:00

休館日：毎週月曜日(入場無料)

会 場：かまくら「陶芸館」(北鎌倉駅から徒歩3分)

出 展 者：尾形光俊(千代紙)、かとうひろみ(帽子)

嶋本静子(香り)、島村ゆり子(和布の創作)

浜筆子&銀の針(ちりめん細工)、陶芸館(源平)

◀同時開催：吊るし飾り部品展示即売会▶

北鎌倉 吊るし飾りのある街 写真展

開催日時：平成25年2月9日~4月7日(日)の金、土、日曜日

10:00~16:00(入場無料)

会 場：ギャラリー&珈琲 北鎌倉“結(ゆい)”

(北鎌倉駅から徒歩3分、山の内公会堂手前入る)

主 催：北鎌倉吊るし飾り実行委員会

後 援：鎌倉市、鎌倉市観光協会、鎌倉市商工会議所 他

問 合 先：TEL 0467-22-4693(斎藤)

TEL 0467-24-9534(長谷川)[吊るし飾り展]

TEL 0467-24-4168(“結”)[写真展]

イベント・ボランティア情報 (3~5月)

もの・ひと・であい・ふれあい 北鎌倉「匠の市」

開催日時：平成25年3月30日(土)、31日(日)9:00~16:00
会場：円覚寺、東慶寺、浄智寺 各参道(雨天の場合は中止も有)

同時開催:お寺deコンサート

3月30日 13:00~「吉川久子フルートコンサート」(浄智寺書院)
3月31日 13:00~「読経とディジュリドウのコラボレーション」(東慶寺本堂)
※3月30日「北鎌倉ウォッチング~春告げる六国見山の夫婦桜」開催(雨天中止)

主催：北鎌倉まちづくり協議会
問合せ先：TEL 0467-22-4693(斎藤)

関谷川清掃活動

活動日：平成25年5月12日(日)9:30~11:30
集合場所：「新風台住宅地入口」交差点付近の関谷川沿い
服装：クリーンデーの服装
持ち物：お持ちの方は手鎌、川に入れる方は長靴
主催：関谷川をきれいにする会
問合せ先：0467-47-4015(川村泰一)
E-mail: kawamura@ir-beecs.co.jp

養老孟司先生講演会

**笑うと脳が喜び、身体が喜ぶ。
脳に刺激を与えないと脳の働きが弱くなる。
笑いの力で前向きに、健康に生きよう。**

開催日時：平成25年5月19日(日)9:20~11:50(開場9:10)
会場：鎌倉芸術館 3階 集会室

講演内容

「脳と笑いの力」鎌倉が生んだ脳科学・解剖学の権威(養老孟司先生)
「頭をもっと良くする2桁暗算法」2桁暗算は駄じゃれで(横井 泰先生)
「歌えば脳と体が笑いだす」ピアノ演奏で皆で歌いましょう(横井容子夫人)

入場料：1000円

定員：150人(先着順)

主催：湘南鎌倉生涯現役の会

後援：鎌倉市教育委員会

申込先：090-9329-0937(桑原)

“販売ボランティア”をしませんか！

障害のある人たちの手づくり品等をお店(朋)や地域のバザーで販売するボランティアを募集しています。ボランティア体験ができますのでお気軽にお店(朋)までいらしてください。

活動日時：(バザー)その都度(店当番)平日 12:00~16:00
土曜・日曜日 10:00~13:30、13:30~17:00

活動場所：福祉ショップ「朋」、バザー会場

主催：朋ボランティアグループ

問合せ先：TEL/FAX 0467-22-0802(福祉ショップ「朋」遠藤)

E-mail: info@tomo-kamakura.org

H P: http://tomo-kamakura.org/

玉縄歴史アカデミア No.16 「綱成・氏繁と玉縄城」

開催日時：平成25年4月28日(日)10:30~12:00
会場：玉縄学習センター

講師：伊藤一美氏

報告：「鎌倉雪ノ下五枚洞と32間関東型筋兜」の解説(大竹正芳)

参加費：500円(資料代含)

募集人数：申し込み先着30人

主催：玉縄城址まちづくり会議

※9:30~10:20は、当会の第7回総会を開催します。

申込・問合せ：TEL/FAX 0467-45-7411(玉縄城址まちづくり会議)

E-mail: artbank21@nifty.com

H P: http://www48.tok2.com/home/tamanawajyo

城址を偲ぶコースの自然観察会

開催日時：平成25年5月18日(土)9:30~11:30

集合場所：七曲坂広場

講師：鎌倉市職員

参加費：300円(資料代含)

募集人数：申し込み先着20人

主催：玉縄城址まちづくり会議

※申込み問い合わせは、上記を参照して下さい。

神戸川(ごうどがわ)の清掃

神戸川(ごうどがわ)の清掃をします。皆さんの参加をお待ちしています。

集合場所：腰越行政センター前

集合時間：10:00

持ち物：ゴム長靴、軍手、手ぬぐい、帽子

<25年度の開催日と清掃場所>

4月4日(日)雨天予備日4月21日(日)二俣川

5月12日(日)雨天予備日5月19日(日)生協西鎌倉店~白山橋

6月16日(日)雨天予備日6月23日(日)白山橋~合流点

7月21日(日)雨天予備日7月28日(日)行政センター裏~岩瀬橋

8月18日(日)雨天予備日8月25日(日)岩瀬橋~腰越橋

10月6日(日)雨天予備日10月20日(日)予備日

主催：腰越まちづくり市民懇話会

問合せ先：TEL 0467-32-1478(市川)口

憲法のつどい2013鎌倉 「原発と日本国憲法」

開催日時：平成25年5月31日(金)19:00~

会場：鎌倉芸術館 大ホール

入場券：1000円(高校生以下500円)

講師：金子勝(経済学者)、落合恵子(作家)
内橋克人(経済評論家)

主催：鎌倉・九条の会

問合せ先：TEL 0467-24-6596(鎌倉・九条の会)

第15回かまくら市民活動の日フェスティバル

『アクションかまくら～私たちにできること～』

日時：5月10日（金）13:00～17:00（午前パネル搬入）
5月11日（土）9:00～17:00（ホール使用）
5月12日（日）9:00～16:00（パネル搬出）
場所：鎌倉生涯学習センター

今からでも！ご参加お待ちしております。

今年のテーマ

今年のテーマは、「アクション」です。それに向けて、実行委員は例年とは少しだけ違う取り組みをします。皆様も「今年はちょっと違った取り組みをしてみたい！」そんな団体の方は、是非ご参加ください。

参加団体説明会

日時：3月30日（土）14:00～15:30
場所：鎌倉市福祉センター
パネルは活動内容ごとのグループに分け、展示いたします。
・環境 ・子育て ・教育 ・福祉 ・その他

5月11日の予定

11日（土）はホールで！

- 10:00～ パネルディスカッション
テーマ『2020年の鎌倉を語ろう！』
各グループから代表に出て頂き、語り合ってください。
- 13:00～14:30 ファッションショー
鎌倉ユネスコ協会所蔵の20数か国の民族衣装で。
参加団体様からの”モデル”募集！
詳細は3月30日に。
- 14:30～15:30 こどもミュージカル
子どもたちの晴れ舞台をお楽しみに！
- 15:30～16:00 湘南鍵弦楽団による演奏
今年のテーマ『アクションかまくら～私たちに出来ること～』に相応しい音楽で！

近隣自治体のNPOサポートセンター訪問シリーズ 第7回 「あさお市民活動サポートセンター」訪問

研修部会では毎年近隣のNPOセンターを訪問していますが、今年度は川崎市麻生区の「麻生市民交流館やまゆり」の指定管理者である「NPO法人 あさお市民活動サポートセンター」を12月17日(月)に訪問しました。特定非営利活動法人「あさお市民活動サポートセンター」の設立に当っては市民運営の先達である私達の「鎌倉市市民活動センター運営会議」を参考にすべく見学に来られたとのことでした。紙面の制約で多くは書けませんが参考になるところの多いNPOセンターでした。

- ・理事は10名（女性2名）で任期2年、重任制限なし、75歳定年である。全員が各種委員会等の担当者となり汗を流す。各種委員会等は実質理事会が主導している。月1回の経営会議がある。鎌倉のように部会が主体的に計画を立て理事会がバックアップするという行き方とはやや異にしている。
- ・職員(運営スタッフ)は全員ボランティアで、48名(女性12名)のスタッフでローテーションを組んで、月2回程度半日勤務、勤務は午前、午後、夕方に分けられている。スタッフの人件費は140万円/年くらいである。
- ・専門分野を持つ60名くらいの区民講師による講演会、講習会を年間20回くらいは開催している。



詳しくは、運営会議研修部会のホームページ (<http://npo-kama.sakura.ne.jp/uk/kenshuu.html>) を参照してください。(奥野 記)

情報コーナー

協働事業研修会のお知らせ

ワールドカフェ「市民も行政も、もう一度協働を考える」
 日時：平成25年3月26日（火）13時30分～16時30分
 会場：鎌倉市役所全員協議会室（市役所本庁舎2階）
 マスター：志村直愛（東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科教授）
 土屋真美子（特定非営利活動法人アクションポート横浜理事）
 共催：NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議／鎌倉市

ありがとうございました

この度、(社)鎌倉青年会議所様より、まちづくりに貢献している団体の方々に活用していただきたいと多額の寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

11月3日に開催される「かまくらファンド」に使わせていただきます。まちづくり団体の方、ふるってご応募ください。

当センターホームページに「助成金情報」を掲載しています。募集要項の概要がご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方は、センターにお越しいただければ、情報をご提供いたします。また、相談部会では、個別のご相談にもお応えできる態勢を用意していますので、是非ご利用ください。

助成金情報

相談 Q&A

活動計算書について

Q：24年4月に施行されたNPO法の改正により従来の収支計算書に代えて活動計算書を提出するように定められました。この活動計算書と収支計算書の相違点はなんのでしょうか。また、24年度から提出する必要があるのでしょうか。

A：1. 収支計算書と活動計算書の相違点は、主に次の2点です。

- (1) 従来の収支計算書が、 $\text{収入} - \text{支出} \pm \text{正味財産増減の部} = \text{正味財産増減額}$ という公式であったのに対し、活動計算書は、 $\text{収益} - \text{費用} = \text{正味財産増減額}$ という公式に代わりました。
- (2) 財務諸表の注記を充実させて、当該NPO法人の活動の実態や経営の実態を明確にすることが狙いです。例えば注記に適用した会計基準の明示や事業別損益の状況などを記載するよう求めています。ただ、NPO法人の規模や事業の構成などによりこの注記の内容も簡単なケースや複雑なケースなどさまざまです。

2. 経過措置について

この活動計算書の提出には、経過措置として、当分の間、従来の収支計算書を提出することが認められています。したがって、24年度分は従来の収支計算書の提出が認められています。25年度以降については、当分の間を2～3年と解するのが常識だと考えますと、そろそろ活動計算書についての勉強をされて、活動計算書に変更するための準備をされることをお勧めいたします。（運営会議 相談部会）

JR鎌倉駅地下道ギャラリー展



登録団体の活動を紹介するパネル展を、JR鎌倉駅地下道ギャラリーで開催しました。（2月15日～21日）

今回は、パネルの前に活動に使う小物を展示する団体も多くみられ、各団体とも工夫を凝らした展示となりました。

搬入、搬出の際は、参加団体の皆さんのサポートがあり、大変助かりました。ご協力、ありがとうございました。

展示団体からは「早速問い合わせがあり、大変効果がありました」との感想を頂きました。（山本）

NPOセンターからのお知らせ

新収図書のお知らせ

～鎌倉センター～

◀図書▶

◇NPOと自治体の協働論
著者：渡辺光子 (川瀬朋子氏より受贈)

◇かまくら 玉縄の歴史散歩
発行：玉縄歴史の会 (同会より受贈)

～両センター～

◀図書▶

◇鎌倉広町緑地・花図鑑
著者：角田紀之 (鎌倉広町の森市民協議会より受贈)

◇市民力を活かす
著者：渡辺光子 (川瀬朋子氏より受贈)

◇鎌倉歩け歩け協会・創立20周年記念誌
発行：鎌倉歩け歩け協会 (同会より受贈)

ラミネーター設置

NPOセンター鎌倉・大船に「ラミネーター」を用意しました。チラシ等の保護などにお使いください。

A3版：200円 A4版：100円

詳細は、NPOセンターにお問い合わせください。

登録団体作成「冊子」「マップ」の取り扱い

センター登録団体作成の「冊子」や「マップ」を取り扱っています。

<かまくら玉縄の歴史散策>この本を読み散策すれば、地域への愛着がさらに深まります。

<腰越ガイドマップ>腰越情報を記載した地図。P3、4を参照ください。

<鎌倉広町緑地 花図鑑>広町緑地に自生する草花約250種などのカラー写真を掲載。

新規登録団体の紹介（平成25年3月1日現在）

☆かまくら女性史の会：刊行した『かまくら女性史』4冊の保存と市民に広く活用してもらうための活動

☆市民活動団体 すまいる：「すまいる」が溢れる社会のために、依・食・住の分野でワークショップ等を開催

☆NPO法人 湘南鎌倉猫ほっとさぽーと：猫に悩む人も不幸な猫もいない、人にも猫にも優しい街づくりの実現

☆食と健康アカデミー：日常の食材に関する安全性、嗜好性、調理の簡便性など進化発展する食品加工技術や品種改良の成果並びに健康への関わりについて多面的に学び考える場を提供

☆地縁法人 岩瀬町内会：会員が相互に連絡協力し、町内の安全と発展に努力し、良好な地域社会の形成に資する地域的な共同活動を行う

☆カポエイラ・アンゴラグループ日本支部ZIMBA：カポエイラを通じ文化芸術の理解、人権擁護、平和、国際協力の推進、子どもの健全育成をテーマに活動

新印刷機設置

NPOセンター鎌倉・大船に新しい印刷機が設置されます。黒、青、茶での印刷ができる簡易印刷機です。

鎌倉センターは、現在使われている印刷機（コピー機能）と合わせ2台設置されることになり、用途に合わせた印刷ができるようになります。

詳細は、センターにお問い合わせください。

平成25年3月1日現在 **利用登録団体数：422団体**

お願い 利用登録団体の登録内容（連絡先・代表者・活動内容等）に変更があった場合は速やかにご連絡ください。

発行：鎌倉市市民活動センター
編集：特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議 広報部会
<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町18-10

TEL：0467-23-3000 内線2655

TEL：0467-60-4555（直通）

FAX：0467-61-3928

E-mail：npo@chive.ocn.ne.jp



NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台1-2-25

（たまなわ交流センター 1階）

TEL/FAX：0467-42-0345

E-mail：npo2@abelia.ocn.ne.jp